

先日、中日新聞にも記事掲載されていましたが、ISPからも以下の記事が公表されました。

是非、これを機会に転ばぬ先の杖として「ブラウザのプロキシ設定確認」をされては如何でしょうか？

■使用ブラウザ→設定（インターネットオプション）→接続→LANの設定→プロキシサーバーのチェックを外す

■ISP掲載記事の内容紹介

警視庁は24日、NTT東日本と西日本に、ユーザーのパソコンの代わりにインターネットに接続するプロキシ（代理）サーバーがサイバー犯罪に悪用された場合、サーバー運営業者との回線契約を解除するよう要請した。契約約款に不正アクセスなどの禁止行為を明示してもらい、不正に加担する悪質業者の締め出しを図る。

警視庁など20都道府県警は昨年11月、不正に入手した他人のIDやパスワードを使い、中国から日本のウェブサイトへの接続サービスを提供したなどとして、プロキシサーバーを運営する全国8業者を不正アクセス禁止法違反容疑などで摘発。サーバーの解析から、インターネットバンキングの不正送金などにサーバーが悪用されていたことが判明したが、業者の回線はそのまま残り、再び悪用される恐れがあった。

プロキシサーバーを経由してネット接続すると、接続先に残るIPアドレス（ネット上の住所）がプロキシサーバーのものに置き換わりユーザーの素性を隠せるため、サイバー犯罪の温床になっていると指摘されている。